

中泉-56地区
(急傾斜地崩壊対策事業)

1. 事業概要

1) 急傾斜地の概要

中泉-56地区は、直方市大字中泉に位置し、斜面下方には人家や市道が近接する、高さ15m、勾配53°の急傾斜地である。

2) 事業の必要性

当該箇所は、斜面に表層崩壊跡が見られ、今後の大雨等により斜面崩壊が発生するおそれがあり、地域住民の生命、身体の安全を図るため、早期に崩壊防止対策を実施する必要がある。

なお、本箇所は地域防災計画において、整備の対象に位置付けられている土砂災害警戒区域に指定されている。

3) 事業により期待される効果

○がけ崩れによる土砂災害からの保全

保 全 人 家 : 10戸

保 全 公 共 施 設 : 市道

2. 現在の状況

土 砂 災 害 防 止 法 : 土砂災害警戒区域等の指定済 (令和5年5月19日告示)

斜 面 勾 配 : 53° (最大)

斜 面 高 さ : 15m (最大)

斜 面 崩 壊 の 有 無 : 有り

3. 計画内容

箇 所 名 : 直方市大字中泉

整 備 内 容 : 法枠工 A=3,600㎡

全 体 事 業 費 : C=2.3億円

事 業 着 手 年 度 : 令和 6年度

完 成 目 標 年 度 : 令和11年度

費 用 便 益 比 : 4.7

4. その他特記事項

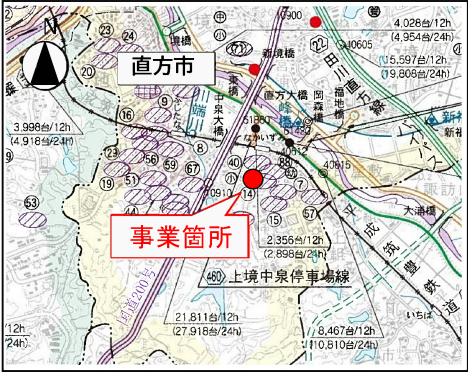
・事業に対する要望・協力体制

要 望 書 : 地元自治会からの要望 (令和3年10月)
直方市からの要望 (令和3年11月)

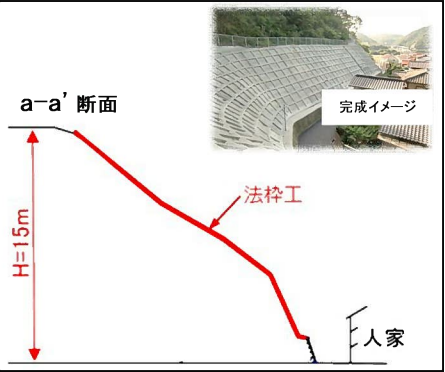
【位置図】



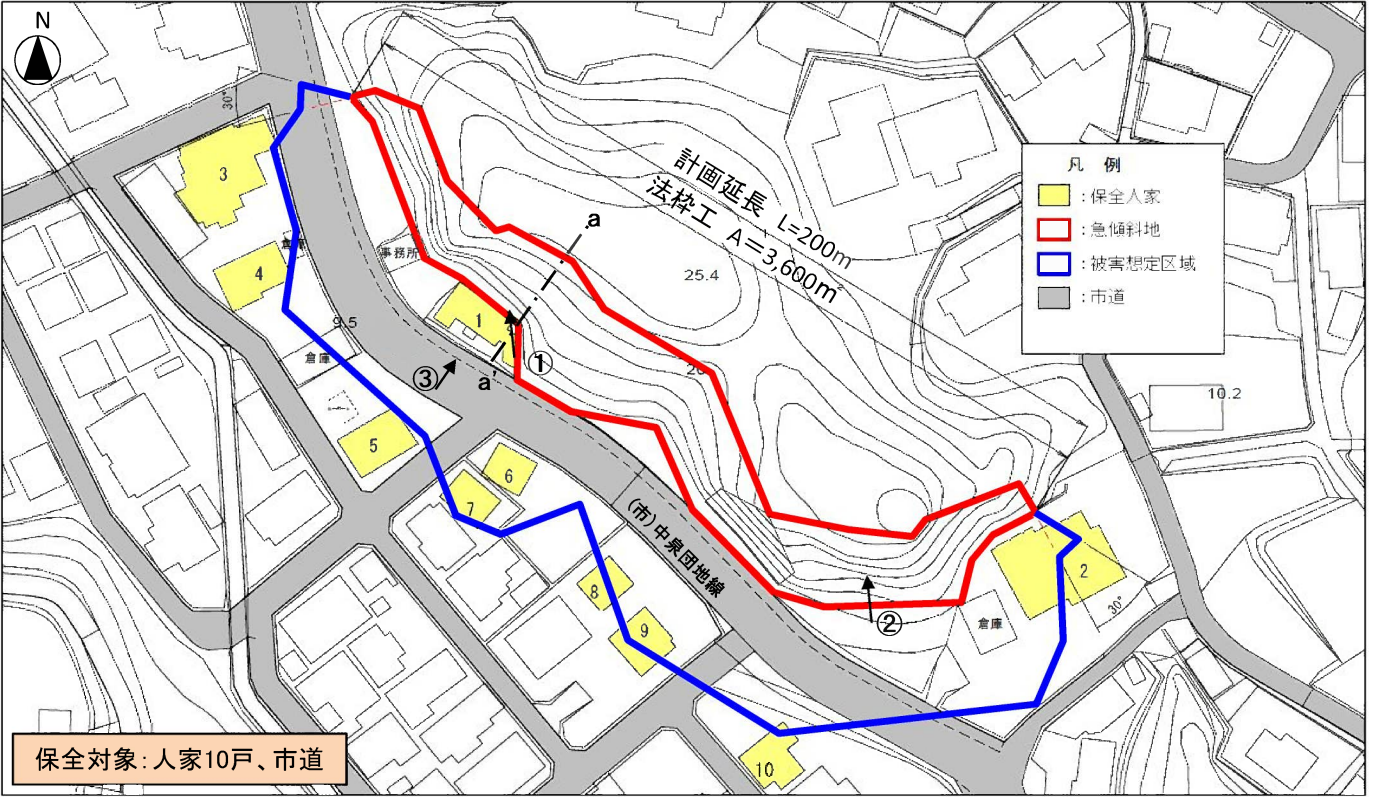
【管内図】



【構造図】



【事業概要図】



【現況写真】

